

環日本海経済研究所・東京大学先端科学技術研究センター共催
聖学院大学総合研究所後援

シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」



宮本悟先生

2021年1月9日（土）に、聖学院大学総合研究所後援、環日本海経済研究所・東京大学先端科学技術研究センターの共催によって、シンポジウム兼ウェビナーである「北朝鮮の経済と貿易」を開催した。開催場所は新潟市のホテル日航新潟30階「鳳凰」で、同時にウェビナーによる配信を行った。

コロナ禍であるため、パネリストを除いて一般参加者は限定して9名であったが、ウェビナーの申込者は189名であり、当日の参加者は138名であった。北朝鮮についての学術シンポジウムにしては盛況であったといえる。

当日、開催には困難を極めた。新潟市は非常事態宣言の対象ではなかったとはいえ、大雪で交通が麻痺している状況であり、ウェビナーのトラブルもあったので15分遅れての開催となった。しかし、実際に始まって見ると、予定時間を延長しての盛況なシンポジウムとなった。

本シンポジウムは「北朝鮮の体制の持続性の根拠：中東・東南アジア・アフリカとの国際的ネットワーク（JSPS科研費JP20H01470）」の助成を受けたものである。この科研費プロジェクトの目的は、北朝鮮の全体主義体制が持続している根拠として、国際的に孤立していると思われる北朝鮮が、実際には広範囲な国際的ネットワークを持っているためであることを明らかにすることにある。

本シンポジウムは、そのプロジェクトの一環であり、経済と貿易の視点から見た北朝鮮の国際的ネットワークの理解を深めることにある。北朝鮮は、一般的に流布している国際的に孤立しているというイメージと異なり、他の地域の多くの国々と関係がある。そのため、まず北朝鮮がどのような経済・貿易システムを持ち、どのような貿易ネットワークを持っているのかも理解する必要がある。北朝鮮の経済と貿易のシステムと現状については、日本では数多くの研究蓄積があるが、しばしば日本社会では誤った認識が広まっている。分野外の研究者やジャーナリストの間ですら、しばしば誤認されている。たしかに、北朝鮮の経済や貿易は、外部から見るとなかなか理解しにくいと思われる。

本シンポジウムでは、北朝鮮経済を専門にしている3名の研究者に北朝鮮の経済状況と貿易について報告してもらった。それに対して科研費プロジェクトに参加している研究者6名からコメントをもらい、より多くの人たちに正確に北朝鮮の経済と貿易のシステムと状況を把握してもらうようにした。そのため、本シンポジウムのプログラムは次の通りである。

【セッション1】

「北朝鮮の経済・貿易システム」

報告者：中川雅彦（アジア経済研究所主任研究員）

コメンテーター：池内恵（東京大学教授）

コメンテーター：中西嘉宏（京都大学准教授）

【セッション2】

「中国との貿易・交流」

報告者：堀田幸裕（霞山会主任研究員）

コメンテーター：松田康博（東京大学教授）

コメンテーター：山根健至（福岡女子大学准教授）

【セッション3】

「ロシアやモンゴル等との貿易・交流」

報告者：三村光弘（環日本海経済研究所主任研究員）
 コメンテーター：玉田芳史（京都大学教授）
 コメンテーター：本名純（立命館大学教授）



会場の様子

北朝鮮経済を専門にしている報告者に対して、コメンテーターは北朝鮮ではなく他の地域・国家の専門家である。他の地域・国家からの視点を加えることで、北朝鮮の対外関係における経済や貿易の位置づけを理解しやすくするためである。

同時に、貿易は北朝鮮の対外関係の一部でしかないことも理解する必要がある。北朝鮮の相手国との貿易額の多少が友好関係と必ずしも比例しているわけではないことも明らかになった。それは北朝鮮に限らず、日本でもそうである。近年における日本の最大の貿易国は中国であるが、安全保障上ではアメリカが同盟国である。それと同じように、北朝鮮も貿易相手国と安全保障上の友好国が異なることもある。しかし、それは、まだ部分的にしか知られていない。これからの研究で明らかになっていくことである。

付記：本研究はJSPS科研費JP20H01470の助成を受けたものです。

（報告者：宮本 悟〔みやもと・さとる〕 聖学院大学政治経済学部政治経済学科教授）

本

書籍のご案内

お近くの書店、Amazon.co.jpからお買い求めいただけます。

ソーシャルワーカーを支える 人間福祉スーパービジョン

柏木 昭・中村磐男 編著

2012年5月21日発行
 3,080円（10%税込）

「スーパービジョン」および
 「スーパーバイザーの養成」
 の重要性を明らかにする。



ソーシャルワークを支える 宗教の視点

——その意義と課題

ラインホルド・ニーバー 著
 高橋義文・西川淑子 訳

2011年7月11日（2刷）発行
 2,200円（10%税込）

社会構想のもとで、あるべき
 社会福祉の姿を提示する。



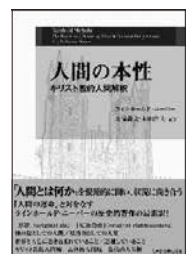
人間の本性

——キリスト教的人間解釈

ラインホルド・ニーバー 著
 高橋義文・柳田洋夫 訳

2019年4月25日発行
 4,070円（10%税込）

「人間とは何か」を根源的に
 問い、状況に向き合う。



人間の運命

——キリスト教的歴史解釈

ラインホルド・ニーバー 著
 高橋義文・柳田洋夫 訳

2017年3月31日発行
 4,070円（10%税込）

歴史の限界を踏まえつつ
 その可能性と意味を問う。



聖学院大学出版会 TEL:048-725-9801 FAX:048-725-0324
 URL:https://www.seigpress.jp